

事業番号	15 01 22	事業改善シート（24年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	交通安全施設整備事業費				担当課	部局	警察本部
						課・室	交通規制課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	4-2 県民生活の安全確保 2 交通安全対策の推進			E-mail	police-kotsukisei@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開				実施期間	S35 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<p>○ 交通安全施設整備事業を実施することにより、交通環境の改善を行い、県民の生命・身体・財産を交通の危険から守るとともに、観光立県長野としてのイメージアップ、交通の円滑化を図る。</p> <p>○ 高齢者・通学児童などの交通弱者に重点を置いた、交通安全施設整備の一層の充実を図る。</p> <p>○ 通学路の緊急合同点検結果を受け、安全・安心な通学路を目指し、教育委員会や道路管理者との協働で、通学路安全対策整備を推進する。</p>	
現状	<p>○ 平成23年末【◆交通事故死者数…115人 ◆交通事故発生件数…10,565人】</p> <p>○ 全国で通学中の児童生徒の悲惨な交通事故が相次ぎ発生し、安全・安心な通学路を目指し、教育委員会や道路管理者との協働で通学路の合同点検を実施し、点検結果に基づく安全対策が急務である。</p>	
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 【左記の説明、根拠法令等】 道路交通法、交通安全対策基本法 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律

事業内容	① 成果目標(H24)						
	<p>○ 交通安全施設整備を通じて道路における危険防止と交通の円滑化を実施し、交通事故の総量抑制を図る。</p> <p>○ 前年比約5%の減少率を維持。(H24年目標:交通事故発生数 11,000件以下)</p>						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H24事業実績		H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	1. 交通安全施設整備 (補助金・交付金の活用)	補助金・交付金	・交通信号機の新設、高度化(LED化・歩車分離等) ・交通管制システムの充実整備 等		864,895	937,823	865,421
	2. 交通安全施設整備 (県単事業)	直接	・交通信号柱更新整備、道路標識・標示の整備		571,306	752,282	626,326
	3. 災害対策事業	直接	・可搬式簡易標識(一時停止)の整備 等		3,464	4,410	9,600
			合計		1,439,665	1,694,515	1,501,347

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越			104,693	111,264
	当初予算	1,670,450	1,463,351	1,439,665	1,501,347
	補正予算	59,470	176,402	266,815	
	合計(A)	1,729,920	1,639,753	1,811,173	1,612,611
	Aの財源				
	国庫支出金	492,400	473,633	471,304	432,709
	県債	0	369,000	422,000	597,000
	その他(諸収入)	26,338	245,000	0	
	一般財源	1,211,182	552,120	917,869	582,902
決算額(B)	1,732,828	1,592,374	1,694,515		
概算職員数(人)	9.00	9.00	9.00	9.00	
概算人件費(C)	74,322	74,322	74,322	74,322	
概算事業費(B(A)+C)	1,807,150	1,666,696	1,768,837	1,686,933	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
交通事故死者数	H23 115人	100人以下	97人	達成	90人以下

目標に対する成果の状況	効果的な交通安全施設の整備を推進した結果、交通事故発生件数が10,403件で前年より165件減少し、更に、交通事故死者数が昭和31年以来56年ぶりに100人を下回る97人となり、交通事故死者数の抑止が図られた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 交通安全の確保は、県民が望む問題であり、交通安全施設整備は、その一役を担うものであることから、計画的な整備を行い、道路における危険防止と交通の円滑化を図る。
---------------------	---